

地域社会の漁場利用における個人的技能と社会的制度

～タコ漁をめぐる個人の『自由』と個人間の『平等』の関係にかんする研究～

新垣 夢乃

(論文内容の要旨)

本学位申請論文は、日本各地の地域社会で行われてきたタコ漁を事例として漁場利用における個人間の「平等」と個人の「自由」がいかなるバランスで存在してきたのか、フィールドワークと地域の歴史文書にもとづく資料から考察することを目的としている。

これまで筆者は、沖縄県うるま市字比嘉や山形県酒田市飛島において歴史的につづけられてきたタコ漁を営む漁場利用の仕組みについて調査を行ってきた。それらの地域において筆者が興味をもってきたのは、法制度の上では地域社会の共有領域とされるタコ漁場が慣習的に占有されてきた事例と、その逆に人々が自由に漁場を利用する事例があるという地域の差についてであった。たとえば飛島においては、少なくとも近世からタコ漁場が村内の一部の家の者に占有されてきた。一方の比嘉では少なくとも約 100 年前からタコ漁場が誰でも自由に利用することのできる漁場利用の仕組みが存在してきた。研究をはじめた当初、筆者は飛島を不自由な社会、比嘉を自由な社会と単純に捉えていた。だが、調査を重ねれば重ねるほど、どちらの地域社会においても個人の「自由」な側面と個人間の「平等」が働く側面とが存在することがみえてきた。

さらに、地域社会で歴史的に行われてきたタコ漁には、それが歴史的に行われてきたということからそこには何らかの持続可能性を有してきたと考えられる。では、そういった持続可能性をもった資源利用の仕組みのなかで、「自由」と「平等」というどちらの側面をも有しているかにみえる地域社会を、どのように捉えればよいのだろうか。そのような問題意識から本論は展開した。

まず、第 1 章では、日本の地域社会に歴史的に存在してきた、海や山といった共有された資源をめぐる利用はどのように評価されてきたのかを入会林野にかんする研究史から整理した。そこでは、地域社会における共的關係の多様な面と、それをどこからみるかという立場によってズレが生じていることを指摘した。この両者のズレをくぐるために、地域社会においてタコ漁を行う個人の技能や地域と社会的制度がどのような関係にあるのかを把握することを重要視した。そして、この個人の技能や知識が、いかに地域社会の内部で共有化されていくのか、あるいは、共有化されないのかに注目した。それに注目することは、それぞれに異なる地域社会の資源利用の仕組みのなかで、諸個人はどの程度「平等」であるのか、また個人はどの程度「自由」なのかを問うことにもつながる。それによって各地域社会のタコにかかわる資源利用の仕組みに注目することで、地域社会ごとに異なる形であられる個人間の「平等」と個人の「自由」のバランスのあり方を見出すことになると考えた。それによって、従来の先行研究にあった地域社会の多様性により生じたズレを、地域社会の多様性を多様なままに捉え、そこにあるバランスを見出すことで克服する試みを行った。

このような試みによって、第2章では、タコ漁が村落の主要な産業となっている瀬戸内海 A 村落の事例を取り上げた。次に、第3章では、近世以降、タコアサとよばれるタコ漁場が村落内の一部の家によって占有されてきた山形県酒田市飛島の事例を取り上げた。続く第4章では、飛島と同様に近代までタコ漁場が村落内の一部の家によって占有され、それが近代になって共有化がなされた新潟県佐渡市柳沢の事例を取り上げた。そして、第5章では、タコ漁場が世代をこえて継承されないという特徴をもつ男性たちのタコ漁とタコ漁場を共有して利用してきた女性たちが併存する、沖縄県うるま市比嘉の事例を取り上げた。

そして、終章である第6章では、本論で取り上げたそれぞれの地域社会におけるタコ漁の事例から個人間の「平等」と個人の「自由」のバランスのあり方を見出そうと試みた。また、それぞれの地域社会におけるタコのもつ社会・経済的価値の違いによって、その漁場利用にはどのような差異と共通点が生じるのかについても分析を試みた。

このように本論では、限られた海域、時には海底にあるたった1つの穴という小さな場を通して人々が生きる「日常世界」をみてきた。その「日常世界」では、この小さな場をどのように利用するかということがさまざまな形で模索されてきた。そして、それぞれの失敗の歴史や失敗へむかいつつある現状をみてきた。本論では、個人のなかに映る社会や全体を捉えるなかから、持続可能な資源利用や「自由」や「平等」のバランスの模索についての失敗や実践を捉えようと試みてきた。それによって「虚構」を含み、思いまどいやあれかこれかと考える振れをもったさまざまな個人の、さまざまな希望を含みこんだ失敗や実践のなかから、新たな可能性を見出そうとした。